

武藤文庫所蔵の古医書

松村悠子

長崎大学附属図書館

長崎大学附属図書館経済学部分館で所蔵している武藤文庫は、経済学部の前身である長崎高等商業学校の教授であった武藤長蔵博士（1881-1942）の旧蔵資料である。和洋図書ならびに雑誌・小冊子類約 10,000 冊および地図・書画・陶器・写真等の各種資料約 200 点からなり、経済学関係の古典や博士の専門であった対外交渉史関係の資料、さらには長崎関係の資料など、広範囲な学問分野にわたり多くの稀覯書が含まれている。

武藤文庫には、医学関係の古医書も含まれており、大正 9 年の「幕府時代の医術史料展覧会」、大正 14 年の「第 6 回極東熱帯医学会付帯展覧会」、昭和 10 年の「シーボルト資料展覧会」、平成 26 年の「『医は仁術』展」等の医学史関係の展覧会への出品経験も多い。

本発表ではその武藤文庫所蔵の古医書について調査を行い、その結果を報告する。

調査対象

「武藤文庫目録」掲載の江戸期以前の和装本 26 点

「武藤文庫新発見資料調査報告書」記載の江戸期以前の和装本 2 点